**Ver.4**

構造接着・精密接着研究会「ワーキンググループ(WG)活動」

に係る提案書

*（総括的注意事項）*

*・イタリック体で記入されている赤字部分をご確認ください。*

*・提案書の項目は削除・追加しないでください*

*・提案書の注意事項等（青字）は削除してください。*

*・活動期間（年数）に合わせて、表などの変更が必要な場合は、適宜変更してください。*

(一社)日本接着学会　構造接着・精密接着研究会　WG担当

*※各様式について、全ての項目について記載いただく必要はございません。提出時に可能な範囲で記述をお願い致します。ただし精度の高い審議をするため、なるべく多くの項目について記載いただきます様お願い致します。*

（添付資料1）

***申請時提出***

WG提案内容及び活動形態

１．WG活動提案並びに推奨する実施形態

1. 新規WG提案

*簡潔に出来るだけわかりやすい表現としてください。*

1. 実施形態　次の４つから選択ください

1）　情報収集・フリーディスカッション； 助成金限度額30万円/年

2）　共同実験・共同研究；　　　　　　　　　　　　　　　　　100万円/年

3）.　委託研究：　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　 150万円/年

4）.　規格化検討 100万円/年

1. 提案の主旨

②の実施形態に沿って提案主旨を記載ください。

1）情報収集

　*実際の課題あるいは知りたい情報などを具体的に例示ください。*

2）共同実験

　　*現在の課題を明示し、達成したい目標とその期待成果について具体的にお書きください。*

3）委託研究

　*現在の課題を明示し、委託したい具体的な研究内容（実際の研究者や研究機関があれ*

*ばそれを明示）するとともに、期待される結果とそれによる成果についても記載ください。*

4）規格化検討

　*規格化・標準化したい内容（試験方法・評価基準等）と適用すべき規格内容（JIS・ISOな*

*ど）を記載ください。*

2.具体的な活動内容

　②の実施形態に沿って想定される活動内容を具体的に記載ください。

　1）情報収集

　　（例）*関連性の高い研究テーマを遂行する研究者を招聘し、講義もしくは情報共有いただく。　　　月に一度のミーティングを基本とし、各々のメンバーで実施した調査および実験等の結果を報告し、討議する。」*

*「対象テーマが複数の技術分野に及ぶため、それらを分け、それぞれグループを編成し、活動する。」*

 **2)共同実験**

**（例）**

〇〇といった課題を共有する会員メンバーで集まり、課題解決のために具体的な試験を計画立案し、　参加メンバーやメンバー外の専門家の意見を仰ぎながら、「月に一度のミーティングを基本とし、各々のメンバーで実施した調査および実験等の結果を報告し、討議する。」

　　　得られた結果をメンバーで共有するとともにし、時期をみて逐次研究会の共有資産として公開する。

**3）委託研究**

**（例）**

*〇〇といった課題を共有する会員メンバーで集まり、課題を研究テーマとしている〇〇学理研究者に、具体的に研究テーマを委託し、成果物を共有の資産として公開する。*

　4）規格化検討

　　　（例）〇〇に報告事例がある試験方法について、標準化することによってメリットがあると考える

メンバーが集まり、実験例や具体的な使用例などを持ち寄りな標準化を目標とした基準作り

を行う。作成した試験標準は、然るべき機関とともに規格化する。

3．活動内容項目

***具体的な活動内容項目のイメージがある場合は概要を記載してください。活動項目が複数に分かれる場合は、下記を参考に、それぞれの活動項目毎に簡潔に示してください。***

***1．○○○のデータ取得と取り纏め***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***2．◇◇◇への××の影響の解明***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

***3．△△△の評価技術の開発　（委託：国立研究開発法人）***

***・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・***

* *活動目標と合致していることがわかるよう記載してください。*
* *克服すべき課題とその問題を解決するに想定される具体的アプローチがある場合、ご記載ください。*

以上